



地球環境時代としての木造建築

講師：武松幸治 氏

新豊洲 Brillia ランニング スタジアム (2019 年日本建築学会賞)

Photo/Nacása & Partners

2020 年 3 月 7 日 (土)

時間 15:00~17:00 (受付開始 14:30)

会場 AGC Studio

中央区京橋 2-5-18 京橋創生館

参加費 会員 1,000 円

非会員 2,000 円

学生 無料

*お申込み方法・会場案内図は裏面をご覧ください。



1986 年に、オゾンホールが確認されたという報道があり、私はそれをラジオのニュースで知ることになります。地球環境の危機感を抱きつつ 1991 年に独立し、事務所名を環境変換装置建築研究所とし略称で E.P.A (Environmental Protection Architectural Institute) と名付けました。石化エネルギーに依存した世界を建築により変換させることが可能ではないかというコンセプトで設計活動を開始しました。地球温暖化の原因が明確になった今、地球環境に対して建築が何を求められているのか、何を実施すべきか。地球環境時代の建築の進むべき方向性を議論できる場になればと考えております。

(武松幸治)



武松幸治氏 プロフィール

1963 年長崎県出身。多摩美術大学美術学部建築科卒業後、株式会社ユニテ設計・計画入社。1991 年に E.P.A 環境変換装置建築研究所一級建築士事務所を設立。自給自足型の建築をコンセプトに設計活動を開始。

環境配慮型建築のプロジェクトも多く手がけ、壁面緑化システムの構築や、地域産材を使用したハイブリッド CLT の開発を通じ環境を変換させる装置としての建築を実現させている。近年は大規模木造建築に力を入れ、非営利公益法人不燃化技術研究組合などを設立し、耐火性能のある都市の木造化に取り組んでいる。

受賞歴

- 1991 年東京建築士会 平成 7 年度住宅建築賞
- 2007 年 D&AD GLOBAL AWARDS
- 2008 年 ASIA PACIFIC INTERIOR DESIGN AWARDS
- 2010 年 D&AD GLOBAL AWARDS
- 2017 年 GOOD DESIGN 賞
- 2018 年 BCS 賞
- 2018 年 DFA Design for Asia Award 2018 Grand AWARD
- 2018 年 FRAME AWARD ノミネート
- 2019 年 2019 年日本建築学会賞（作品）等

AGC AGC Studio



住所：東京都中央区京橋 2-5-18 京橋創生館 2 階

■ アクセス

- 東京メトロ銀座線京橋駅 4 番出口すぐ
- 銀座の中央通りと鍛冶橋通りの交差点
- JR 東京駅八重洲南口より徒歩 10 分
- 東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅より徒歩 4 分
- 都営浅草線宝町駅より徒歩 3 分

*新豊洲ブリリアランニングスタジアムには、AGC の高機能フッ素樹脂フィルム「アフレックス」が採用されており、AGC Studio 内に関連展示がありますのでご覧ください。

■ 懇親会を開催します！

- 講演会の後、武松先生を囲んで懇親会を開催します。皆様是非ご参加ください。
- 時間：17:30～
- 会場：ビラビアンキ京橋 エドグラン店
- 会費：4,500 円

申込方法：参加申込は、2 月 25 日（火）までに、下記 FAX またはメールでお送りください。

（ 定員 / 講演会 50 名、懇親会 30 名 *先着順 ）

<UIFA JAPON 事務局> FAX : 03-5275-7866 / E-mail uifa@LIQL.co.jp

〒102-0083 千代田区麹町 2-5-4 第 2 押田ビル (株)生活構造研究所内

	お名前	連絡先 tel・メールなど	種 別	講演会	懇親会
1			会員 非会員 学生	出席 欠席	出席 欠席
2			会員 非会員 学生	出席 欠席	出席 欠席

当日連絡先：090-2562-2173 (岸本)